



こどもの歯は いつ生えてくる?

生後6か月ごろに下の前歯から生えはじめ、ゆくりと時間をかけながら2才半から3才ごろまでに全部の歯が生えそろっていきます。

う蝕になりにくい おやつを食べ方

- ① おやつを食べる時間を決める
- ② ジュースやア・カ・ムも おやつの一回と考える
- ③ 短い時間で食べる (ダラダラ食べない)
- ④ おやつの後、水やお茶など 無糖飲料を飲みたいにする。(できれば歯みがきをする)

こどもの「う蝕」の特徴

生えてきたばかりの歯は弱く、数年かけて唾液中のカルシウムを取り込み徐々に強くなっていきます。

〈乳歯う蝕の特徴〉

- ・乳歯のエナメル質の厚さは永久歯の1/2
- ・う蝕の進行が速いが痛みを感じにくい
- ・歯と歯の間など見えないところで大きくなる
- ・広い範囲に広がる

仕上げみがきはとても大切!

こどもがひとりで完全にブラッシングできるようになるまでは保護者の仕上げ、点検みがきが欠かせません。自分でう蝕に気がつかないことが多いので、保護者の方には仕上げみがきと同時に、こどものお口を観察するようにしましょう。

こども達のお口をより一層「健口(健康)」に保ち続けるには、歯科医院のかかわりも大切です。定期検診でお待ちしています。

定期検診

